

一般財団法人くまもとSDGs推進財団オリジナル
くまモンのSDGsピンバッジ

■ **ピンバッジはご寄付を頂いた方に差し上げています。**

これは、国連がSDGs推進に向けて作成した「カラーホイールロゴ」と熊本県のキャラクターくまモンとが一つになった、当財団オリジナルのSDGsピンバッジです。



当財団の趣旨に賛同し、1口1,000円以上のご寄付をいただいた皆様に返礼の品としてお渡ししています。

寄付金は、財団の運営費として使わせていただきます。

財団では、SDGs推進に向けた様々な活動を実施しており、そちらでも寄付金を募集しています。詳しくは、当財団のHPやFBをご覧ください。

なお、お知り合いの皆様のご希望があれば、是非事務局までご連絡ください（連絡先は、ページ右側に記載）。

■ **SDGsピンバッジを着用するということ**

このピンバッジを着用するという事は、SDGsを自ら推進していくという決意を表明するものに他なりません。SDGsの基礎知識をこのリーフレットで学びましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標 (SDGs) 17のGOAL一覧

- あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
- 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
- あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を保障し、福祉を促進する
- 全ての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を保障し、生涯学習の機会を促進する
- ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び少女の能力強化を行う
- 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
- 全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
- 包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働き甲斐のある人間らしい雇用を促進する
- 強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
- 各国内及び各国間の不平等を是正する
- 包摂的で安全かつ強靱しなやか(レジリエント)で、持続可能な都市及び人間居住を実現する
- 持続可能な生産と消費の形態を確保する
- 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
- 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
- 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
- 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

※ 2030年までに達成すべき17のゴールには、それに結び付く169のターゲット、243の指標が示されています。

一般財団法人くまもとSDGs推進財団について

設立趣旨書

私たちは、2016年の熊本地震を経験し、改めて**地域社会（コミュニティ）における「共助」の重要性を認識**しました。

安心・安全で持続可能な地域づくりの担い手は、特定非営利法人（NPO法人）、各種公益的法人、協同組合、地縁組織（自治会等）、任意団体、社会的企業等、市民セクター（サードセクター）と呼ばれる様々な団体です。

しかしながら、活動を支える資金や運営ノウハウの不足等により、活動を縮小し、或いは休止を余儀なくされている団体があることも事実です。

このような中、2015年に開催された「国連持続可能な開発サミット」では、その成果文書として「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、そこに掲げられた**SDGs（持続可能な開発目標）**は、上述のようなセクターをはじめ、**企業や行政など全てのセクターの共通目標**となりました。

この大きな流れを背景として、**私たちは誰一人取り残されない持続可能な地域づくりのために、様々な地域課題や社会問題を、市民セクターや企業、行政等、全てのセクターとの共助により、熊本から解決していこうと決意**しました。

2019年8月23日

一般財団法人くまもとSDGs推進財団役員一同

■代表理事：成尾雅貴（株式会社あえる代表取締役社長・元県職員）

■事務局：8600801 熊本市中央区安政町3-1 3 商工会館内

Mail: info@kspf.or.jp HP: https://kspf.or.jp/

TEL: 096-227-6757 FAX: 096-227-6785



■活動歴（2020年度）

5月～コロナ禍に伴うひとり親世帯緊急支援

社会福祉法人 熊本県ひとり親家庭福祉協議会と連携し実施

7月～熊本豪雨水害被災者支援団体への助成延べ31件

11月～熊本県地域課題解決プロデューサー人材活用事業

12月～熊本発！！SDGs GOTO セミナー（県補助事業）

団体運営への賛同寄付用口座

金融機関名：肥後銀行江津円地支店 普通 471564

口座名：一般財団法人くまもとSDGs推進財団

代表理事 成尾雅貴

※返礼品のピンバッジをご希望の方は、入金後、HP寄付フォームやメール等で送付先住所・氏名等をお知らせください。

SDGs を理解しましょう！

1. SDGs (持続可能な開発目標) とは？

Sustainable Development Goals の略。

持続可能な世界を次世代に残していくために全人類が取り組む総合目標として、2015年9月、全ての加盟国により国連サミットで採択された2030年までの国際目標。

2. 持続可能な開発とは？ 「これからは四方よし」

「将来世代の人々がそのニーズを満たす能力を損なわずに、現世代のニーズを満たす開発」を指します。

(国連世界環境開発委員会で定義)

その実現に向け、地球の限界を超えない範囲に収まるよう、貧困を終わらせ、誰もが尊厳があり平等に機会が得られるような人生を送ることができるよう、政府、企業及び市民社会に対して、全世界的な行動を要請しています。

3. キーワードは「大胆な変革」「だれ一人取り残さない」

過去の延長で物事を考えるのではなく、2030年のあるべき姿に向けて行動するために「大胆な変革」が求められています。その際、地球上の全ての人々が「だれ一人取り残さない」という考えが求められています。

4. 重要な要素は5つのP

People Planet Prosperity Peace Partnership
(人間 地球 豊かさ 平和 パートナースHIP)

5. 「経済発展」「社会」「環境」の3つの側面が大事

経済成長を促し、教育、健康、社会的保護、雇用機会を含む幅広い社会的ニーズを充足しながら、気候変動と環境保護に取り組む戦略も必要と認識。

6. 日本政府の動き

- 2016年5月に内閣総理大臣を本部長とする「持続可能な開発目標 (SDGs) 推進本部」を設置。
- 2016年12月には「持続可能で強靱、そして誰一人取り残さない、経済、社会、環境の統合的向上が実現された未来

への先駆者を目指す」ことをビジョンとした「持続可能な開発目標実施指針」を策定。

- すべての省庁において取り組んでいる。
- 小学校においては2020年度から、中学校においては2021年度から、SDGsに関する内容を新たに盛り込んだ新しい学習指導要領に基づく教育を実施。

7. 日本の経済界の動き

- 2018年7月17日 一般社団法人 日本経済団体連合会が「経団連SDGs特設サイト」を開設
- Society 5.0 for SDGsの推進を一層強化するべく、SDGsに資するイノベーション事例集のほか、経団連が目指す未来社会「Society 5.0」の説明などを紹介

8. 熊本県の動き

- 「SDGsを原動力とした地方創生の推進」
- 県民や民間団体等にSDGsの考え方の普及を図るとともに、各方面でSDGsに沿った取組みを加速し、SDGsを原動力として地方創生を進めます。
- 2021年4月SDGs登録制度スタート

9. 熊本市の動き

2020.1.13 SDGs キックオフ宣言 (国からSDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業に選定される)

10. なぜ企業にとって重要か

【多様なメリット】

① 将来のビジネスチャンスに繋がる

- 地球規模の優先課題について、有効な解決策を見出し、実現することは市場開拓の機会になる。

② 企業価値 (企業ブランド) の増強

- 持続可能性への配慮を組み込むことで、自社の価値を保護・創造することができる。
- SDGsへの寄与行動は、従業員の労働意欲、協働、生産性の向上に繋がる。
- 商品購入に際して、その企業がSDGsに積極的か否かを判断材料にする消費者が世界的に増えている。

③ SDG は世界の共通言語：目的の共有が可能になる

- 世界中で認識が共有された目標・優先課題・指標があるため、様々なセクター (政府、企業、市民社会団体等) 間での連携強化に役立つ。

④ ステークホルダーとの関係が強化される

- 自社の優先課題をSDGsに合わせることは「国際目標に沿った企業活動を行う」との意思表示になる。これにより、顧客、従業員、その他さまざまなステークホルダーとよりよい関係を構築することができる。

⑤ 社会と市場の拡大と安定化に貢献できる

- 世界中の貧困層を救済し発展途上国が経済成長すれば市場が拡大する。
- 女性の社会進出等ジェンダー平等の実現により、規模及び購買力において中国及びインドに匹敵する「実質的な成長市場」の創造に繋がる。
- 技術開発により、水や肥沃な土地、鉱物資源等地球の供給力に見合った経済活動を実現することで、企業にとって生産に必要な天然資源を持続的に確保できる。



背景

これら以外にも多数ありますが・・・

【地球資源の枯渇】

私たち日本人は、地球上の資源を、持続可能な水準の約3倍に当たる量を消費している。(世界平均は、1.6倍)

【気候変動から気候危機へ】(2020年版環境白書)

「地球の限界」が近づいている。気候変動は要因のひとつ

・熊本は、過去100年間で、1.75℃も気温が上昇!

(世界の平均は、0.74℃、日本の平均は、1.24℃)

・2020年8月の熊本の最高気温36℃以上は、11日!!

1970年8月は、たった2日だった…

・毎年のように起きる集中豪雨による大規模災害

・自然災害での損保支払額は、国内2年連続1兆円超え

・2020環境白書で初めて「気候危機」と表現

このままでは、子や孫には、明るい未来がありません。